

調査名 東大社研・高卒パネル調査(JLPS-H)wave12, 2015

寄託者(寄託時) 東京大学社会科学研究所パネル調査プロジェクト

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。最新の寄託者名は概要にてご確認下さい。

高校卒業後の生活と意識に関するアンケート（第11回）

「高校卒業後の生活と意識に関する調査」研究会

※ かならずご本人がお答えください。

問 1. あなたの性別についておうかがいします。あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

 1 男性

 2 女性

問 2. あなたの生年月日を、数字でお答えください。

(西暦)

年

月

日 生まれ

問 3. あなたの現在の状況は、次のどれにあたりますか。

あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

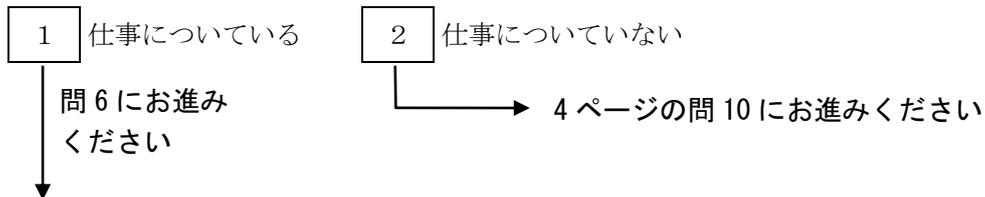
就 労	1	正社員
	2	公務員
	3	自営業主
	4	家族従業者
	5	非正社員（パート、アルバイト、契約社員、派遣社員、請負など）
就 学	6	4年制大学（医歯薬学部を含む）
	7	短期大学
	8	専門・専修学校
	9	職業訓練校
	10	大学院
そ の 他	11	社会人学生
	12	進学準備中（予備校通いを含む）
	13	無職だが、仕事を探して活動している
	14	出産・育児休業中
	15	病気療養中
	16	家にいる（専業主婦（夫）、出産・育児のために仕事をやめた人、家事手伝いを含む）

問 4. あなたは、ご自身の進路選択について、全体としてどのくらい満足していますか。

あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

満足	やや満足	やや不満	不満
1	2	3	4

問 5. あなたは現在、仕事（正規・非正規にかかわらず）についていますか（学生アルバイトも含む）。
 あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。
 ※勤務先の企業の制度を利用した出産・育児休業中の方は、「1 仕事についている」を選択してください。



問 6. あなたは、通常の 1 週間に、仕事を何時間していますか。平均的な合計時間をお答えください。
 また、所定内労働時間と時間外労働（残業時間＋休日出勤）それぞれの時間についてもお答えください。
 ※2 つ以上仕事をしている方は、合計の時間をお答えください。

【記入例】 1 日 8 時間勤務を週 4 日（週合計 $8 \times 4 = 32$ 時間）の契約で、
 1 日につき 1 時間程度（週合計 $1 \times 4 = 4$ 時間）残業している場合

通常 1 週間の労働時間の合計（A + B）	週あたり	3	6	時間
A. 所定内労働時間	週あたり	3	2	時間
B. 時間外労働（残業時間＋休日出勤）	週あたり		4	時間

通常 1 週間の労働時間の合計（A + B）	週あたり			時間
A. 所定内労働時間	週あたり			時間
B. 時間外労働（残業時間＋休日出勤）	週あたり			時間

問 7. 現在の職場で、次の点についてどの程度満足していますか。A～Nのそれぞれについて、
 あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満
A. 労働条件（給料）	1	2	3	4
B. 労働条件（労働時間）	1	2	3	4
C. 労働条件（休暇）	1	2	3	4
D. 昇進や昇格の機会	1	2	3	4
E. 技術や知識習得の機会	1	2	3	4
F. 上司との人間関係	1	2	3	4
G. 同僚との人間関係	1	2	3	4
H. 会社の事業の内容	1	2	3	4
I. あなたの仕事の内容	1	2	3	4
J. 雇用の安定性	1	2	3	4
K. 福利厚生	1	2	3	4
L. これまでの教育や訓練をいかす機会	1	2	3	4
M. 上司や先輩からの指導	1	2	3	4
N. 職場全体として	1	2	3	4

問 8. あなたが現在ついでいる仕事（正規・非正規にかかわらず）についておうかがいします。

(a)には、数字を記入し、(b)～(e)には、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。
(f)には、具体的な仕事の内容をお答えください。

(a) その仕事を始めたのはいつですか（就職時期）。

(西暦) 年 月

(b) 就業形態

- | | | |
|--------------------------|-------------|----------|
| 1 経営者・役員 | 4 派遣社員 | 8 内職 |
| 2 正社員・正職員 | 5 請負 | 9 その他 |
| 3 パート・アルバイト・
契約・臨時・嘱託 | 6 自営業主、自由業者 | (具体的に：) |
| | 7 家族従業者 | |

(c) 業種

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1 農林漁業・鉱業 | 9 金融・保険業 |
| 2 建設業 | 10 不動産業 |
| 3 機械器具製造業（電気機器・自動車製造など） | 11 個人サービス業（ホテル・理美容など） |
| 4 その他の製造業 | 12 情報サービス・調査・広告などのサービス業 |
| 5 電気・ガス・熱供給、水道業 | 13 医療・保健・福祉・保育などのサービス業 |
| 6 運輸業 | 14 その他のサービス業（リース、保安、業務請負業を含む） |
| 7 通信業 | 15 公務員 |
| 8 卸売・小売業、飲食店 | 16 教育関係 |
| | 17 その他（具体的に：) |

(d) 企業規模（本社・支社などすべて含めた従業員数、パート・アルバイトは除く）

- | | | | |
|----------|------------|------------|-------|
| 1 29人以下 | 3 100～299人 | 5 500～999人 | 7 公務員 |
| 2 30～99人 | 4 300～499人 | 6 1000人以上 | |

(e) 職種

- | |
|--|
| 1 専門・技術的職業（医師、看護師、弁護士、教師、ケアマネージャー、介護福祉士など専門的知識・技術を要するもの） |
| 2 管理的職業（企業・官公庁における課長職以上、職員、経営者など） |
| 3 事務的職業（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の仕事など） |
| 4 販売的職業（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど） |
| 5 技能工・生産工程に関わる職業（製品製造・組み立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など） |
| 6 運輸・通信的職業（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など） |
| 7 保安的職業（警察官、消防官、自衛官、警備員など） |
| 8 農・林・水産に関わる職業（農作物生産、家畜飼養、森林培養・伐採、水産物養殖・漁獲など） |
| 9 サービス的職業（理・美容師、介護ヘルパー、コック・料理人、ウェイター・ウェイトレス、客室乗務員など） |
| 10 その他（具体的に：) |

(f) 具体的な仕事の内容

〔記入例〕 農家で米づくり 公立中学校で英語の教員 化粧品会社で外回り営業 福祉施設で介護の仕事（介護ヘルパー）
建築現場で屋内電気配線 工場でプラスチック製おもちゃの製造 銀行で受付

問 9. あなたは現在の会社で当面（5年程度）仕事や事業を続けたいと思いますか。
 あてはまる番号1つに○をつけてください。
 また、続けたい（やめたい）と思っている理由を、 内に自由にお書きください。

- | | | | |
|---|-------------|---|--------------|
| 1 | 当面続けるつもりである | 3 | すぐにやめるつもりである |
| 2 | やめることを考えている | 4 | わからない |

<仕事を続けたい（やめたい）と思っている理由>

ここからは全員がお答えください。

問 10. あなたが仕事（アルバイトを含む）などから得る手取り収入は、1ヶ月平均いくらぐらいですか（ボーナスは含みません）。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|---|------------|----|------------|----|-------------------------------|
| 1 | 収入はない | 7 | 14～16 万円未満 | 13 | 26～28 万円未満 |
| 2 | 5 万円未満 | 8 | 16～18 万円未満 | 14 | 28～30 万円未満 |
| 3 | 5～8 万円未満 | 9 | 18～20 万円未満 | 15 | 30～32 万円未満 |
| 4 | 8～10 万円未満 | 10 | 20～22 万円未満 | 16 | 32～34 万円未満 |
| 5 | 10～12 万円未満 | 11 | 22～24 万円未満 | 17 | 34 万円以上 |
| 6 | 12～14 万円未満 | 12 | 24～26 万円未満 | | (具体的に： <input type="text"/>) |

問 11. 1年前と比べて、現在の日本の景気やあなた自身の暮らし向きはよくなったと思いますか。
A・Bのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	かなり よくなった	やや よくなった	変わらない	やや 悪くなった	かなり 悪くなった
A. 日本の景気	1	2	3	4	5
B. あなた自身の暮らし向き	1	2	3	4	5

問 12. あなたは転職した経験がありますか（ただし転勤・異動や、学生時代のアルバイトは除きます）。
 あてはまる番号1つに○をつけ、転職経験のある方は具体的な回数をお書きください。

- | | | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--|--|---|
| 1 | 転職経験なし | 2 | 転職経験あり | → | | | 回 |
|---|--------|---|--------|---|--|--|---|

問 13. かりに現在の日本の社会全体を5つの層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入ると
 思いますか。あなたの気持ちに一番近い番号1つに○をつけてください。

上	中の上	中の中	中の下	下	わからない
1	2	3	4	5	6

問 14. あなたは今後、今の仕事や将来つきたい仕事にかかわる自己啓発をすることが必要だと思いますか。A・Bのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

自己啓発とは、職業に関する能力を自発的に開発し、向上させるための活動をいいます。職業に関係ない趣味、娯楽、スポーツ、健康増進などのためのものは含みません。

	とても必要だと思う	少し必要だと思う	必要性を感じない	今は仕事をしていない
A. 現在の仕事にかかわる自己啓発……………	1	2	3	4
B. 将来つきたい仕事にかかわる自己啓発……………	1	2	3	/

問 15. あなたは、この1年間に今の仕事や将来つきたい仕事に役立てるための訓練や自己啓発をしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1	した
2	しなかった

付問 15-1・15-2にもお答えください

付問 15-1. あなたが勤め先の指示で行った訓練について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 勤め先での研修	5 その他 (具体的に：)
2 学校(大学・専門学校など)の講座の受講	6 勤め先の指示で行ったものはない
3 講習会・セミナー・研修会への参加	7 勤めていない
4 通信教育の受講	

付問 15-2. あなたが勤め先の指示とは関係なく行った自己啓発について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

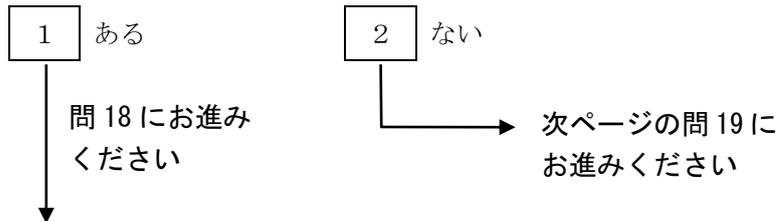
1 学校(大学・専門学校など)の講座の受講	5 その他 (具体的に：)
2 講習会・セミナー・研修会への参加	6 自発的に行ったものはない
3 通信教育の受講	
4 自学・自習(テレビ・ラジオの講座を含む)	

ここからは全員がお答えください。

問 16. あなたが仕事にかかわる自己啓発を行うにあたり、障害になることがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 自己啓発を行う時間がない	4 どこで学べばよいかわからない
2 自己啓発の費用が高額である	5 どのような内容を学べばよいかわからない
3 自己啓発をしても仕事上評価されない	6 特になし

問 17. あなたは高校卒業後、学校に通ったことがありますか（予備校を除く）。
 あてはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 18. あなたが高校卒業後に通ったことのある専門学校・短大・高専・大学・大学院などの学校
すべて（予備校を除く）について、以下のA～Eの項目にお答えください。

	1 番目の学校	2 番目の学校	3 番目の学校
A 学校の種類はどれにあたりますか。 【○は1つ】	1 4年制大学（医歯薬学部を含む） 2 短期大学 3 専門・専修学校（ 年制） 4 職業訓練校 5 大学院 6 その他（具体的に ）	1 4年制大学（医歯薬学部を含む） 2 短期大学 3 専門・専修学校（ 年制） 4 職業訓練校 5 大学院 6 その他（具体的に ）	1 4年制大学（医歯薬学部を含む） 2 短期大学 3 専門・専修学校（ 年制） 4 職業訓練校 5 大学院 6 その他（具体的に ）
B 学部／専攻名をお書きください。	学部／専攻名を記入	学部／専攻名を記入	学部／専攻名を記入
C 入学年は何年でしたか。 ※あなたが高校を卒業したのは2004年3月です。	西暦 <input type="text" value="20"/> 年	西暦 <input type="text" value="20"/> 年	西暦 <input type="text" value="20"/> 年
D その学校を卒業しましたか、中退しましたか、それとも在学中ですか。 【○は1つ】	1 卒業・修了 2 中退 3 在学中	1 卒業・修了 2 中退 3 在学中	1 卒業・修了 2 中退 3 在学中
E その学校には何年間通いましたか。（現在在学中の方は、現在までの在籍年数をお答えください。）	在籍年数を記入 <input type="text"/> 年間	在籍年数を記入 <input type="text"/> 年間	在籍年数を記入 <input type="text"/> 年間

※高校卒業後に4つ以上の学校に通ったことがある方は、4番目以降の学校の上記A～Eの項目について、
 内にお書きください。

ここからは全員がお答えください。

問 19. あなたは、学校で学んだ教科内容や学校生活の体験が、現在の仕事、あるいは人間形成のうえで役立っていると思いますか。A～Dのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

※現在仕事についていない方は、C・Dのみにお答えください。

	とても そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない
A. 教科内容が、現在の仕事に役立っている……………	1	2	3	4
B. 学校生活での体験が、現在の仕事に役立っている…	1	2	3	4
C. 教科内容が、人間形成に役立っている……………	1	2	3	4
D. 学校生活での体験が、人間形成に役立っている…	1	2	3	4

付問 19-1. 具体的に、どの学校のどのような点が、現在の生活のどのような面で役立っていますか。□内自由に書きください。

問 20. あなたには、日常生活において、困ったり悩んだりすることがどれほどありますか。A～Iのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	よくある	少しある	ない
A. 友だちとの人間関係について……………	1	2	3
B. 家族との人間関係について……………	1	2	3
C. 職場やアルバイト先での人間関係について…	1	2	3
D. 暮らしむき（収入）について……………	1	2	3
E. 時間のゆとりについて……………	1	2	3
F. 健康について……………	1	2	3
G. 恋愛について……………	1	2	3
H. 仕事について……………	1	2	3
I. 将来について……………	1	2	3

問 21. あなたは、現在あなたのご両親（または父親・母親のいずれか）と同居していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | ずっと同居している |
| 2 | 一時期別居していたが、現在は同居している |
| 3 | 現在は別居している |

問 22. あなたは現在、だれと暮らしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1	父親	6	配偶者	11	親族ではない知人
2	母親	7	子ども	12	ひとりで
3	きょうだい	8	配偶者の家族・親族	13	その他
4	祖父	9	その他の親族		(具体的に：)
5	祖母	10	恋人・婚約者		

問 23. あなたとあなたのご家族との関係は良好ですか。

A～Fのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	良い	どちらかといえは良い	どちらかといえは悪い	悪い	そういう人はいない
A. あなたと実の父親との関係……	1	2	3	4	5
B. あなたと実の母親との関係……	1	2	3	4	5
C. あなたと兄弟姉妹との関係……	1	2	3	4	5
D. あなたと配偶者との関係……	1	2	3	4	5
E. あなたと義理の父親との関係……	1	2	3	4	5
F. あなたと義理の母親との関係……	1	2	3	4	5

問 24. あなたは、次のようなとき、どのような人や機関に相談したり頼んだりしますか。

A～Dのそれぞれについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

あてはまる番号すべてに○

	1 自分の親	2 自分の兄弟姉妹	3 恋人または配偶者	4 その他の親戚	5 仕事関係の友人・知人	6 学校時代の友人・知人	7 その他の友人・知人	8 インターネット・SNS	9 サービスマ機関 専門家や行政などの	10 誰もいない
A. 問題を抱えて、落ちこんだり、混乱したとき……	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
B. 失業や病気でお金が必要になったとき……	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
C. 仕事を紹介してもらおうとき……	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
D. 病気や事故、引っ越しなどで人手が必要なとき……	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 25. あなたは現在結婚していますか。あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <input type="checkbox"/> 1 既婚（配偶者あり） </div>	<input type="checkbox"/> 2 離別・死別	<input type="checkbox"/> 3 未婚
---	----------------------------------	-------------------------------

問 26～問 30 に
お答えください

次ページの
問 31、問 32 に
お進みください

問 26. あなたが結婚したのはいつですか。

結婚の年月と、結婚当時のあなたと配偶者の年齢を具体的にお書きください。

(西暦) 年 月 (あなたが 歳、配偶者が 歳のとき)

問 27. 配偶者の方の生年月を、数字でお答えください。

(西暦) 1 9 年 月 生まれ

問 28. あなたは、ご自身の現在の結婚生活について、どのくらい満足していますか。

あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

満足	やや満足	やや不満	不満
1	2	3	4

問 29. 配偶者の方の現在の状況は、次のどれにあたりますか。

あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

就 労	1	正社員（出産・育児休業中を含む）	就 学 ・ そ の 他	6	学生（大学、大学院、専門・専修学校など）
	2	公務員（出産・育児休業中を含む）		7	無職だが、仕事を探して活動している
	3	自営業主		8	病気療養中
	4	家族従業者		9	家にいる（専業主婦（夫）、出産・育児のために仕事をやめた人、家事手伝いを含む）
	5	非正社員（パート、アルバイト、契約社員、派遣社員、請負など）			

問 30. 配偶者の方が仕事（アルバイトを含む）などから得る手取り収入は、1ヶ月平均いくらぐらいですか（ボーナスは含みません）。あてはまる番号 1 つに ○ をつけてください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 1 収入はない <input type="checkbox"/> 2 5万円未満 <input type="checkbox"/> 3 5～8万円未満 <input type="checkbox"/> 4 8～10万円未満 <input type="checkbox"/> 5 10～12万円未満 <input type="checkbox"/> 6 12～14万円未満 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 7 14～16万円未満 <input type="checkbox"/> 8 16～18万円未満 <input type="checkbox"/> 9 18～20万円未満 <input type="checkbox"/> 10 20～22万円未満 <input type="checkbox"/> 11 22～24万円未満 <input type="checkbox"/> 12 24～26万円未満 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 13 26～28万円未満 <input type="checkbox"/> 14 28～30万円未満 <input type="checkbox"/> 15 30～32万円未満 <input type="checkbox"/> 16 32～34万円未満 <input type="checkbox"/> 17 34万円以上 （具体的に：<input style="width: 100px;" type="text"/>） </div>
---	---	---

次ページの間 33 にお進みください。

現在結婚していない方（問25で2・3に○をつけた方）におうかがいします。

問 31. あなたは現在つきあっている方がいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 現在いる 2 過去にいた 3 いない

問 32. 結婚について、あなたはどのように考えていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- 1 ぜひ結婚したい 3 結婚しなくてもよい 5 結婚について考えていない
2 できれば結婚したい 4 結婚したくない

ここからは全員がお答えください。

問 33. あなたにとって次の事からはどれほど重要ですか。

A～Qのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	とても重要	少し重要	重要ではない
A. 仕事で成功すること	1	2	3
B. 結婚して幸せな家庭生活をおくること	1	2	3
C. お金持ちになること	1	2	3
D. 親友をもつこと	1	2	3
E. 人の役に立つこと	1	2	3
F. 子どもをもつこと	1	2	3
G. 親や親せきの近くで暮らすこと	1	2	3
H. 世のなかのさまざまな不平等を無くすために 社会活動をすること	1	2	3
I. 子どもには自分よりも恵まれた条件を与えること	1	2	3
J.好きなことを楽しむ時間をもつこと	1	2	3
K. 親元を離れて自立すること	1	2	3
L. 仕事で人に尊敬されること	1	2	3
M. よい教育をうけること	1	2	3
N. 安定した仕事につくこと	1	2	3
O. やりがいのある仕事につくこと	1	2	3
P. 環境保護につとめること	1	2	3
Q. 生まれ育った地域の人々の役に立つこと	1	2	3

問 34. あなたは、一般に、人は信用できると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

とても 信用できる	まあ 信用できる	あまり 信用できない	まったく 信用できない
1	2	3	4

問 35. あなたは次のものについて、どれくらい信頼していますか。

A～Eのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	とても 信頼している	まあ 信頼している	あまり 信頼していない	まったく 信頼していない
A. 学校……………	1	2	3	4
B. 政府……………	1	2	3	4
C. 警察……………	1	2	3	4
D. 病院……………	1	2	3	4
E. 学者・研究者……………	1	2	3	4

問 36. あなたにはお子さんがいますか。

あてはまる番号1つに○をつけ、お子さんのいる方は具体的な人数をお書きください。

1	いない	→	次ページの間 37 にお進みください
2	いる	→	(<input type="text"/> 人)

↓
付問 36-1、付問 36-2 にもお答えください

付問 36-1. お子さんが生まれたのはいつですか。

4人目までのお子さんの生まれた年月と現在の年齢を具体的にお書きください。

第1子	(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生まれ	(<input type="text"/> 歳)
第2子	(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生まれ	(<input type="text"/> 歳)
第3子	(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生まれ	(<input type="text"/> 歳)
第4子	(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月生まれ	(<input type="text"/> 歳)

付問 36-2. あなた以外で、あなたのお子さんの世話を現在している人や、いざとなったときに頼れる人はどのような人ですか。

A・Bのそれぞれについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

あてはまる番号すべてに○

	1 配偶者	2 あなたの親	3 配偶者の親	4 きょうだい・ その他の親族	5 保育士・幼稚園の先生・ 保育ママ	6 学童クラブ等の指導員	7 友人・近所の人・ 子育て仲間	8 その他	9 そういう人はいない
A. 現在世話をしている人……………	1	2	3	4	5	6	7	8	9
B. いざとなったときに頼れる人……………	1	2	3	4	5	6	7	8	9

ここからは全員がお答えください。

問 37. あなたは以下のような意見について、賛成ですか、反対ですか。

A～Gのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらとも いえない	どちらか といえば 反対	反対	わから ない
A. 日本の防衛力はもっと強化すべきだ……	1	2	3	4	5	6
B. 日米安保体制は現在よりもっと強化するべきだ……	1	2	3	4	5	6
C. 憲法9条は現状のまま改正すべきではない……	1	2	3	4	5	6
D. 収入の多い人と少ない人の所得格差を縮めるのは政府の責任だ……	1	2	3	4	5	6
E. 公共事業による地方の雇用確保は必要だ……	1	2	3	4	5	6
F. 年金や老人医療などの社会保障は財政が厳しくても極力充実させるべきだ……	1	2	3	4	5	6
G. お年寄りや心身の不自由な人は別として、すべての人は社会福祉をあてにしないで生活しなければならない……	1	2	3	4	5	6

問 38. あなたは前回の衆議院総選挙（2014年12月14日投開票）の比例代表で、次のどの政党に投票をしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1	自由民主党	8	次世代の党
2	公明党	9	新党改革
3	民主党	10	幸福実現党
4	社会民主党	11	その他
5	日本共産党		(具体的に:)
6	維新の党	12	投票に行かなかった
7	生活の党		

問 39. あなたは何歳ごろになったときに、次のことをしたいと思いますか。

A～Dのそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	すでに そうした	30～34 歳	35～39 歳	40歳 以上	そうする つもりはない
A. 親とちがうところに住む……	1	2	3	4	5
B. 結婚する……	1	2	3	4	5
C. 最初の子どもをもつ……	1	2	3	4	5
D. 自分の家を買う……	1	2	3	4	5

問 43. あなたがこの1年間の経験を通して感じたことを、内に自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。
調査票は、同封した封筒に入れて、12月11日（金）までにご投函ください。

この度は、「高校卒業後の生活と意識に関するアンケート」調査<第11回>にご協力
くださりまして、誠にありがとうございました。

■調査票をご返送くださいました方全員に、もれなく謝礼として次のAまたはBのい
ずれかご希望のもの1点をお送りさせていただきます。あなたの希望するもの1つに○
をつけてください。

A 図書カード〔1000円分〕 B QUOカード〔1000円分〕